

〔様式1〕 平成17年度 事務事業評価表																																															
記入年月日	平成17年4月28日		記入者		内線	3297																																									
部 名	土木部	課 名	道路補修課	課長名	小池富美雄																																										
事務事業名	中規模な道路維持補修工事																																														
予算上の事務事業名	道路維持補修工事（市内一円）（道路補修課分）																																														
1 総合計画における位置づけ	施策コード		32210																																												
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして																																														
政 策 名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます																																														
基本施策名	第2節 安全でゆとりある道路の整備				事業開始年度																																										
施 策 名	第1施策 人にやさしいみちづくり				昭和63年以前 ▼																																										
2 実施根拠及び関連法令・条例等	道路法42条																																														
3 個別計画の概要	概要																																														
計画名																																															
計画年次	年度～	年度																																													
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		▼																																												
5 事業概要	<p>（1）事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）</p> <p>（2）対象（誰、何）</p> <p>市道の良好な維持管理を図り、快適な生活環境を保持するため、路線ごとに、路面の補修、舗装打替、排水溝の布設替等を行う。</p> <p>本庁、橋本、大野北、大沢、田名、上溝、麻溝各出張所管内の相模原市道</p> <p>（3）平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>道路維持補修工事（市内一円） 86,023千円 20箇所 21路線 工事延長1,678.3m</p>																																														
6 関連・類似事業や他市の状況																																															
7 事業費の推移	〔単位：千円〕																																														
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)																																										
事業費	76,491	84,619	86,023	76,000	80,000																																										
一般財源	76,491	84,619	86,023	76,000	80,000																																										
受益者負担金	0	0	0	0	0																																										
その他の特定財源	0	0	0	0	0																																										
人件費の合計	18,644	22,353	12,658	16,140	16,140																																										
事業コスト合計(a)	95,135	106,972	98,681	92,140	96,140																																										
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主たる事業名</th> <th colspan="4">道路維持補修工事（市内一円）</th> <th>対象名称 (単位)</th> <th>整備延長（m）</th> </tr> <tr> <th>年 度</th> <th>平成14年度(決算)</th> <th>平成15年度(決算)</th> <th>平成16年度(決算見込)</th> <th>平成17年度(予算)</th> <th>平成18年度(見込)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業コスト(主たる事業)</td> <td>95,135</td> <td>106,972</td> <td>98,681</td> <td>92,140</td> <td>96,140</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象数</td> <td>1,914</td> <td>1,892</td> <td>1,678</td> <td>1,900</td> <td>2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単位あたり経費(円)</td> <td>49,705</td> <td>56,539</td> <td>58,809</td> <td>48,495</td> <td>48,070</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度比</td> <td></td> <td>1.14</td> <td>1.04</td> <td>0.82</td> <td>0.99</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					主たる事業名	道路維持補修工事（市内一円）				対象名称 (単位)	整備延長（m）	年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)		事業コスト(主たる事業)	95,135	106,972	98,681	92,140	96,140		対象数	1,914	1,892	1,678	1,900	2,000		単位あたり経費(円)	49,705	56,539	58,809	48,495	48,070		前年度比		1.14	1.04	0.82	0.99	
主たる事業名	道路維持補修工事（市内一円）				対象名称 (単位)	整備延長（m）																																									
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)																																										
事業コスト(主たる事業)	95,135	106,972	98,681	92,140	96,140																																										
対象数	1,914	1,892	1,678	1,900	2,000																																										
単位あたり経費(円)	49,705	56,539	58,809	48,495	48,070																																										
前年度比		1.14	1.04	0.82	0.99																																										

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	要望処理率	指標式と指標の説明	要望処理件数 / 要望受付件数 × 100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	85.7	84.2	85.0		
目標	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
目標達成度	1.07	1.05	1.06		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	工事实施率	指標式と指標の説明	工事施工件数 / 工事予定件数 × 100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]	良好な状態を維持する事業			
	[]	概ね良好な状況である事業			
	[]	見直しを行う必要がある事業			
	[]	抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		舗装の打換や側溝の整備による振動や雨水滞水の解消は、市民生活と直結しており、重要な事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			